

事業者の皆様へ
MS 運動で職場改善
に取り組みましょう！



兵庫リスク低減MS運動

『残留リスクを見逃さず 達成しようゼロ災害』

兵庫リスク低減MS運動は、労働災害の発生によって働く人が被災した場合であっても、被災することで仕事を休むほどの傷害とならないよう、事前に職場に潜在するリスクの排除に努め、残留リスクを明確にすることによって、「許容できないリスクがない職場づくり」を目指すことを目的とした取組であります。

兵庫第13次労働災害防止推進5か年計画（2018年度から2022年度まで）で掲げた労働災害減少目標を達成するため、「兵庫リスク低減MS運動実施要綱」を策定し、今年度から新たな取組として展開することとしました。下記「実施事項」の取組をお願いいたします。

【事業者の具体的な取組事項】

経営首脳者の安全衛生方針表明を行う。

「MS運動取組宣言」を行い、宣言書を掲示する。

協賛者が開催する「ゼロ災・リスクアセスメント推進大会」に参加することにより、「MS運動」を展開する。

協賛者が開催するOSHMS導入及びリスクアセスメント研修等を受講する。

職場の総点検を実施する。

リスクアセスメント（非定常作業を含む）を行い、「残留リスク管理」を実施する。

化学物質のリスクアセスメントを実施する。

「年間安全衛生管理計画」を作成、実行することにより「PDCAサイクル管理」を導入する。

「年間安全衛生管理計画」に、リスクアセスメントの実施及び結果に基づく措置を盛り込み、リスクに応じたリスク低減方策を確実に実施する。

交通労働災害を分析し、地域の交差点の危険マップ・事故発生マップを作成し、安全掲示板等で周知する。

ストレスチェック制度をはじめとするメンタルヘルス対策、過重労働による健康障害防止対策等の健康管理活動（長時間外労働の抑制等）を実施する。

安全衛生パトロールを実施する。

ポスター、垂れ幕等を掲示する。